

令和 4 年度の事業報告書

平成 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人安心院町グリーンツーリズム研究会

1 事業の成果

令和 4 年度は、教育旅行、一般農泊も含めて延べ 4563 名の来訪で昨年 (341 名) より大幅に増加している。

北九州市の中学校の体験学習の復活 (23 校 4070 名) で 3 年振りの増加である

来年度よりこの北九州市の中学校の体験学習が中止になるとのことで継続のための要望書を提出。

(提出先)

北九州市議員 56 通

北九州市中学校 61 通

各受け入れ家庭 58 通

日本農泊連合会員 173 通

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費 の金額 (千円)
シンポジウム、研修の開催及び後援	2022 年度 前期教育旅行受入説明会	(A) 令和 4 年 5 月 6 日 (B) 宇佐市院内支所文化交流 ホール (宇佐市院内町) (C) 2 名	(D) 農泊実践者及びグリーンツ ーリズムに関 心のある方 (E) 39 人	12
シンポジウム、研修の開催及び後援	2022 年度 後期教育旅行受入説明会	(A) 令和 4 年 8 月 31 日 (B) 宇佐市院内支所文化交流 ホール (C) 2 名	(D) 農泊実践者及び今後の実践 予定者 (E) 36 人	12
各種イベントの主催及び後援	大分県 GT による 移住と農泊のススメ シンポジウム開催	(A) 令和 5 年 3 月 4 日 (B) 宇佐市院内支所文化 交流ホール (C) 10 名	(D) 農泊実践者及び今後の農泊 実践予定者 (E) 66 人	93
農村体験、農村民泊の研修及び推進	インボイス制度についての説明および登録のお願い	(A) 令和 5 年 1 月 19 日 (B) NPO 法人安心院町グ リーンツーリズム研究会 事務所 (C) 2 人	(D) 大分県 GT の 会員 (E) 8 人	0

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費 の金額 (千円)
実施しなかつた				

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

2022年度特定非営利活動に係る事業活動計算書
2022年4月1日から2023年3月31日まで

NPO法人 安心院町グリーンツーリズム研究会

科目	金額(単位:円)		
I 経常収入の部			
1 会費入金収入			
年会費	¥52,000		
農泊会員会費	¥6,312,191		
還元費	¥74,820		
事業会費			
協賛会費	¥0		
		¥6,439,011	
2 事業収入			
GT実践大学受講料	¥0		
視察・資料代			
		¥0	
3 雑収入			
(助成金)	¥1,000,000		
(寄付金)	¥8,130		
		¥1,008,130	
4 補助収入			
大分県GT	¥60,000		¥7,507,141
		¥60,000	
経常収入合計	¥7,507,141		¥7,507,141
II 経常支出の部			
1 事業費			
人件費	¥2,835,930		
印刷費			
車両費	¥800,453		
広告料			
旅費交通費	¥15,170		
材料費			
会場費			
雑費	¥2,873,161		
通信費			
事務費			
		¥6,524,714	
2 管理費			
会議費			
事務所費	¥498,037		
事務費	¥839,774		
通信費	¥535,017		
部会運営費			
人件費			
慶弔費・交際費	¥20,000		
負担金			
新聞図書費	¥209,440		
雑費	¥32,000		
		¥2,134,268	
経常支出合計			¥8,658,982
経常支出合計			
経常収支差額			▲ 1,151,841
III その他資金収入の部			
1 繰入金収入			
当期収支差額			
その他の事業会計繰入収入			
その他資金収入合計			
IV その他資金支出の部			
1 固定資産取得支出			
2 法人税など			
3 予備費			
その他資金支出合計			
その他資金収支差額			
当期収支差額			▲ 1,151,841
前期繰越収支差額			¥8,529,291
次期繰越収支差額			¥7,377,450

2022年度会計貸借対照表

2023年3月31日現在

(安心院町グリーンツーリズム研究会)

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	¥14,382		
預金			
大分銀行安心院支店	¥5,071,356		
仮払金			
流動資産合計		¥5,085,738	
2 固定資産			
公用車	¥1		
建物	¥8,422,867		
付属設備	¥590,595		
構築物	¥403,233		
工具器具備品	¥50,050		
土地	¥3,705,883		
固定資産合計		¥13,172,629	
資産合計			¥18,258,367
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	¥252,765		
従業員預り金			
農泊預り金	¥3,028,152		
預り金			
減価償却累計額			
仮受金			
流動負債合計		¥3,280,917	
2 固定負債			
長期借入金	¥4,600,000		
負債性引当金	¥3,000,000		
固定負債合計		¥7,600,000	
負債合計			¥10,880,917
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		¥8,529,291	
当期正味財産増加額(減少額)		¥-1,151,841	
正味財産合計			¥7,377,450
負債及び正味財産合計			¥18,258,367

2022年度 安心院グリーンツーリズム研究会会計財産目録

2023年3月31日現在

(NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会)

科目・適用	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	¥14,382		
普通預金大分銀行安心院支店	¥5,071,356		
仮払金	¥0		
流動資産合計		¥5,085,738	
2 固定資産			
公用車	¥1		
土地	¥3,705,883		
建物	¥8,422,867		
付属設備	¥590,595		
構築物	¥403,233		
工具器具備品	¥50,050		
固定資産合計		¥13,172,629	
資産合計			¥18,258,367
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金(3月分給与、経費支払他)	¥252,765		
預り金 職員の源泉所得税他	¥3,028,152		
預り金 農泊家庭への3月分支払			
流動負債合計		¥3,280,917	
2 固定負債			
長期借入金	¥4,600,000		
負債性引当金	¥3,000,000		
固定負債合計		¥7,600,000	
負債合計			¥10,880,917
正味財産			¥7,377,450

上記は財産目録に相違ない。

安心院町グリーンツーリズム研究会
理事

